

第6学年 体育科学学習指導案

日 時：平成25年11月15日(金)
 公開授業2 11:15~12:00
 場 所：体育館
 学 級：第6学年1組 35名
 指導者：下橋 良平

1 単元名 ボール運動 ゴール型 「バスケットボール」

2 単元の目標

技能	○簡易化されたゲームで、ボール操作やボールを受けるための動きによって攻防をすることができるようにする。
態度	○運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。
思考・判断	○ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようにする。

3 単元及び学習活動に即した評価規準

観 点	単元の評価規準	学習活動に即した評価規準
運動への 関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・集団対集団で競い合う楽しさや喜びに触れることができるよう、ボール運動に進んで取り組みようとしている。 ・ルールやマナーを守り、友達と助け合って、練習やゲームをしようとしている。 ・用具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。 ・運動をする場を整備したり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①集団対集団で競い合うための練習やゴール型のゲームに進んで取り組みようとしている。 ②ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをしようとしている。 ③用具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。 ④運動をする場の危険物を取り除いたり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。
運動についての 思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの行い方を知るとともに、簡易化されたゲームを行うためのルールを選んでいる。 ・効果的な攻め方を知るとともに、チームに合った作戦を選んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ゴール型のゲームの行い方を知っている。 ②みんながゴール型の楽しさや喜びに触れることができるよう、プレー上の制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 ③チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。
運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易化されたゲームで、攻守が入り交じた攻防をするためのボール操作やボールを受けるための動きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①近くのフリーの味方にパスをすることができる。 ②仲間からボールを受けることのできる場所に動くことができる。 ③パスを受けてシュートすることができる。

4 運動の特性・魅力

○相手ゴールに向かってボールを前進させ、ゴールや得点ゾーンへボールを運び込んだり、それを防いだりする攻防をすることが楽しい運動である。

5 児童の実態

(1) 意識調査 (平成25年9月9日実施 回答数34名)

○今までのボール運動の学習で楽しいと感じたことはどんなことですか。(記述・複数回答)
 協力して勝った 16 めあてを達成した 10 得点した 9 作戦が成功した 4
 ほめられた 2 チームの役に立てた 2

○ボール運動の学習を楽しくするにはどうすればいいと思いますか。(記述・複数回答)
 協力 8 チームワーク 5 教え合い 4 得意でない人も活躍する 4
 ルールを工夫する 3 公平なチーム 2 応援・ほめる等 1

○今までのボール運動の学習で、チームで話し合ったことをゲームに役立てることができましたか。(選択)
 よくできた 8 できた 20 あまりできなかった 4 できなかった 2

○今までのボール運動の学習で、自分のめあてをゲームの中で達成したことがありますか。(選択)
 よくある 11 時々ある 18 あまりない 5

(2) 考察

5年時の学習で、ネット型・ベースボール型・ゴール型をバランスよく学んできた児童が多く在籍している。また、学習資料の使い方も把握している児童が多く、ボール運動の学習の進め方を理解している児童は多い。今回、10時間のゴール型の単元に取り組むことにより、課題を解決する力を高めたいと考えている。

6 単元計画（指導と評価の計画）

時間	1	2	3	4			
指導のねらい	運動の楽しさや喜びを味わう						
学習内容・活動	<ul style="list-style-type: none"> ○単元の学習内容の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・単元の見通しをもつ。 ・学習資料の活用方法を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・チームカード ・個人カード ・記録カード </div> <ul style="list-style-type: none"> ○準備運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームにつながる運動をする。 ○ルールの確認 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム運営の仕方やはじめのルールについて知る。 ○ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・試しのゲームに取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 4人対4人（リーグ1）ゲームは時間制（6分） </div> <ul style="list-style-type: none"> ○整理運動 ○学習の振り返り ○学習のまとめ ○用具の片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を知る。 ・チームの作戦・個人のめあてを確認する。 ○準備運動 <ul style="list-style-type: none"> ・準備運動やゲームにつながる運動をする。 ○ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・1回目のゲームに取り組む。【2・3・4・5・6時 リーグ戦】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> リーグ戦1 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> リーグ戦2 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <はじめのルール> <ul style="list-style-type: none"> ・4人対4人（攻撃専門プレーヤー1人）・時間制（1ゲーム6分）・ドリブルあり。ゲームスタートはエンドラインから・ボールを保持して3歩以上歩けない。・得点はリングに当たったら1点、ネットを通ったら3点とする。・ゴール後は、エンドラインから相手ボール。・ボールを保持している人からボールをとってはいけない。 ※反則（相手をたたく。押す。つかむ。かかえこむ。ボールを持っている人につかむ。身体的接触） </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 「もっとみんなが楽しめるようにするにはどうしたらいいかな？」 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「どこからシュートを打つと入りやすいですか？」</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「どんなパスが通りやすいですか？」</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「どうするとボールを早く運ぶことができますか？」</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シュートゲーム</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2対1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3対2</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・2回目のゲームに取り組む。 ○ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・3回目のゲームに取り組む。 ○整理運動 ○学習の振り返り ○学習のまとめ ○用具の片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ○グループで学ぶ力を高め合うために、学習資料を活用することを理解させ、記入例をもとにして記録カードを記入させたり、チーム内でよさを認め合う相手を確認させたりする。 ○学習資料や前時の学習の振り返りを生かして、個人のめあてを立てさせ、予め重点的に指導していく児童を想定しておくようにする。 ○全体の振り返りでは一人一人が運動の楽しさを視点として振り返るように声をかける。 ○用具の準備やゲーム間の移動を素早くできるように、1単位時間の流れ等を示した掲示資料を用意する。 ○学習のまとめでは、ゲームでねらった動きができていた児童を称賛する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボール操作をしたり、ボールを受けることのできる場所に動いたりして攻守入り交じったゲームができるようにすること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○場や用具の安全に気を配り、ゴール型のゲームに進んで取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴール型の楽しいゲームの行い方を知り、ルールを工夫すること。 	
	教師の働きかけ						
指導する内容	技能	①③			②④		
	態度					①②	
学習活動に即した評価規準	思考・判断					①	
	運動への関心・意欲・態度						
【方法】	運動についての思考・判断						
	運動の技能						
指導と評価の工夫	集団対集団で競い合うための練習やゴール型のゲームに進んで取り組もうとしている。【観察】	みんなが楽しめるための望ましい態度に気付かせる。			ルールやマナーを守り、友達と助け合って、練習やゲームをしようとしている。【観察】	近くのフリーの味方にパスをすることができる。【観察】	みんながゴール型の楽しさや喜びに触れることができるよう、プレー上の制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。【観察・学習カード】
		チームワークの大切さを伝え、友達のよいプレーを見付けるようにアドバイスする。			声を出してパスをもらうよう助言し、パスを出したり受けたりしたことを称賛する。	ゲーム中に困ったことはないか問いかけ、ルールを考えさせる。	

5	6	7	8	9 (本時)	10
集団で学ぶ力を高める					
<p>○学習内容の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を知り、見通しをもつ。 <p>○作戦の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの作戦や個人のめあてを確認する。 <p>○準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備運動やゲームにつながる運動をする。 <p>○チームでの振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目のゲームを振り返り、チームの課題に応じた活動に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの課題に応じた練習を選択する。 </div> <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目のゲームに取り組み、ゲーム後にチームで振り返りをする。【6・7・8・9・10時 対抗戦】 <p>※対抗戦では同じチームと2回連続で対戦し、相手チームに合わせた作戦や練習を考える。</p>					
リーグ戦 2		対抗戦			
コート図					
○ゲーム					
<ul style="list-style-type: none"> ・2回目のゲームに取り組み、ゲーム後にチームで振り返りをする。 					
○ゲーム					
<ul style="list-style-type: none"> ・3回目のゲームに取り組む。 					
○整理運動 ○学習の振り返り ○学習のまとめ ○用具の片付け					
<p>○前時までのチームカードから練習の場を決め、授業の始めに提示する。</p> <p>○前時の様子やチームカードの記述等から事前に重点的に指導・支援に入るチームを決めておくようにする。</p> <p>○チーム練習の時間の活用の仕方を指導し、課題解決に向けた活動を主体的に展開できるようにする。</p> <p>○技能の高まりが見られない児童に対して、個別に指導をする。</p> <p>○記録カードからゲームを分析し、次のゲームに生かすように助言する。</p> <p>○学習のまとめでは、練習で学んだ動きや自分たちのチームの作戦に合った動きができた児童を称賛する。</p>					
○チームの作戦に基づいた位置取りやボール操作によって得点できるようにすること。					
○ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをすること。					
○チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦や練習を選ぶこと。					
		③	③		
②	②			③	③
仲間からボールを受けることのできる場所に動くことができる。【観察】	仲間からボールを受けることのできる場所に動くことができる。【観察】	チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。【観察・学習カード】	チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てている。【観察・学習カード】	パスを受けてシュートすることができる。【観察】	パスを受けてシュートすることができる。【観察】
三角形になることやボールと反対側のサイドが空きやすいことに気付かせる。	記録カードや記録係のコメントをもとに、ゲームを振り返らせる。	記録カードを基に自分たちのチームの特徴に気付かせる。	作戦例を示し、チームの特徴に応じた作戦を選ばせる。	パスしたらすぐスペースに走り込むよう助言する。	コート図を用いて一人一人の役目を明確にする。

7 本時の学習（10時間扱いの9時間目）

(1) ねらい

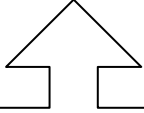
【技能】 得点しやすい場所へ移動し、パスを受けてシュートすることができるようにする。

【態度】 ルールやマナーを守り友達と助け合って運動しようとするようにする。

【思考・判断】 チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てることができるようにする。

※本時では、技能を主として評価する。

(2) 展開

学習活動	指導のポイント	評価
<p>○学習内容の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を知り、見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示資料をもとに学習内容の見通しをもたせる。 	
<p>チームの特徴を生かした作戦を立てて、ゲームをしよう。</p>		
<p>○作戦の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの作戦や個人のめあてを確認する。 <p>○準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備運動やゲームにつながる運動をする。 <p>○チーム練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの課題に応じた練習を選択する。 <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目のゲームに取り組む。【対抗戦】 ・ゲーム後にチームで振り返りをする。 <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回目のゲームに取り組む。【対抗戦】 ・ゲーム後にチームで振り返りをする。 <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回目のゲームに取り組む。【対抗戦】 ・ゲーム後にチームで振り返りをする。 <p>○整理運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使った部位を中心に整理運動を行う。 <p>○学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームのめあて、作戦について振り返り、個別に他者評価を受けた後、自己評価を行う。 <p>○学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体でチームのよかった所を振り返る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「友達やチームのよかったところを発表しましょう。」</p> </div> <p>○用具の片付け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時までに各チームの作戦やめあてを確認しておくようにする。 ・1人1個のボールを持ってボール操作中心に行う。 ・前時のゲームの様子からチームの課題を把握させ、練習を選択させる。 ・ゲーム中に、チームのよさを生かした攻撃が見られたときには称賛する。 ・ボール持っていないときの動きに注目させる。 ・シュートにつながるまでのプレーを振り返らせる。 ・記録カードをもとにゲームを振り返る。 ・チームのめあてや作戦を振り返ってから、個人のめあてを振り返るように指示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パスを受けてシュートすることができる。【観察】 <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ・パスしたらすぐスペースに走り込むように助言する。 ・記録カードや記録係のコメントをもとに、ゲームを振り返らせ、どこでパスをもらおうとシュートができるか考えさせる。

